

平成28年3月期第2四半期 決算説明資料

平成27年11月



Kyushu FG

九州フィナンシャルグループ



HigoBank

肥後銀行

【目次】

I	平成27年度中間決算ダイジェスト	単体	1
II	平成27年度中間決算の概況			
	1. 損益状況	単体・連結	4
	2. 業務純益	単体	6
	3. 利鞘	単体	6
	4. 有価証券関係損益	単体	6
	5. 自己資本比率	単体・連結	7
	6. ROE	単体	7
III	貸出金等の状況			
	1. リスク管理債権の状況	単体・連結	8
	2. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
	3. リスク管理債権に対する引当率	単体・連結	9
	4. 金融再生法開示債権の状況	単体・連結	10
	5. 不良債権関連	単体	14
	6. 業種別貸出状況等	単体	15
	7. 預金、貸出金の残高	単体	16
	8. 預り資産残高	単体	16
IV	その他			
	1. 有価証券の評価損益	単体	17
	2. 役職員数及び拠点数	単体	17
	3. 業績予想	単体・連結	18
V	九州フィナンシャルグループ 2行合算 (肥後銀行と鹿児島銀行の2行単体計数の単純合算)		19

I 平成27年度中間決算ダイジェスト（単体）

□ 損益状況(単体)

・業務純益90億円(前中間期比 +5億円)

業務純益は、資金利益や役務取引等利益が増加したことや貸倒引当金戻入益の計上により一般貸倒引当金繰入額が該当がなかったこと等から、前中間期比5億円増加の90億円となりました。

・経常利益138億円(前中間期比 +27億円)

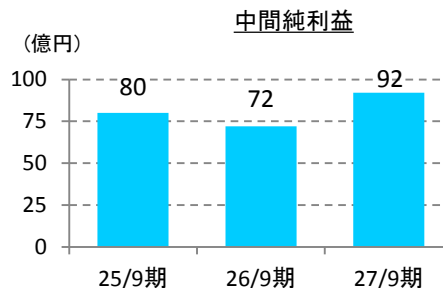
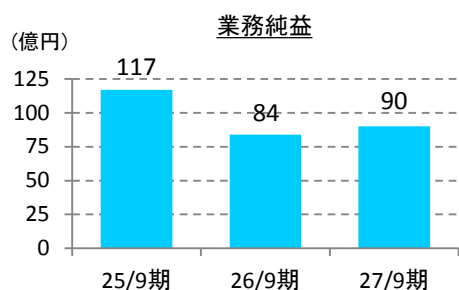
経常利益は、株式等関係損益の増加等により、前中間期比27億円増加の138億円となりました。

・中間純利益 92億円(前中間期比 +19億円)

(単位: 億円)

	27年度中間期	増減	26年度中間期
業務粗利益	290	4	285
資金利益	241	3	238
役務取引等利益	38	2	35
特定取引利益	0	△ 0	0
その他業務利益	10	△ 1	12
(うち国債等債券損益)	15	2	13
経費(△)	199	7	192
コア業務純益(注)	74	△ 5	79
一般貸倒引当金繰入額(△)	—	△ 8	8
業務純益	90	5	84
臨時損益	47	22	25
不良債権処理額(△)	1	5	△ 4
貸倒引当金戻入益	8	8	—
株式等関係損益	36	22	13
その他臨時損益	4	△ 4	8
経常利益	138	27	110
特別損益	△ 2	△ 2	0
税引前中間純利益	136	25	110
中間純利益	92	19	72

(注) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入－国債等債券損益



□ 業績予想(単体)

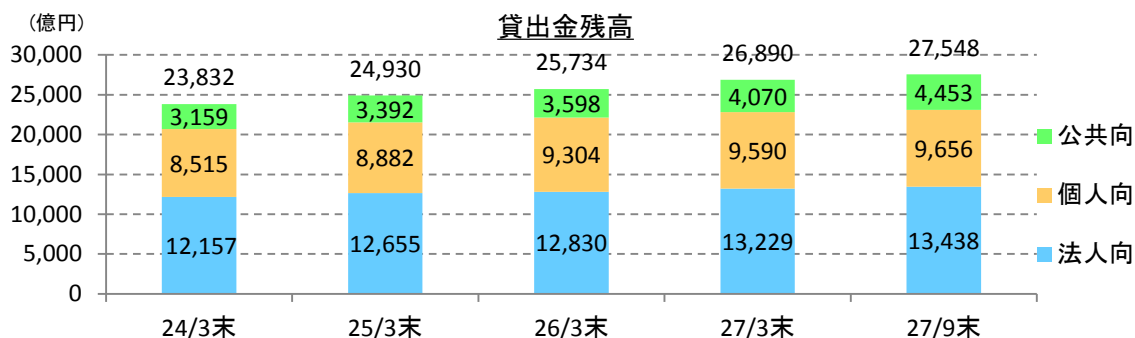
(単位: 億円)

平成27年度の当期純利益は、前期比7億円増加の130億円を見込んでおります。

	27年度予想	増減	26年度実績
業務純益	148	△ 21	169
経常利益	197	△ 5	202
当期純利益	130	7	122

□ 貸出金残高(単体)

貸出金残高は、法人向及び公共向貸出金の増加等により、27年3月末比657億円増加の2兆7,548億円となりました。

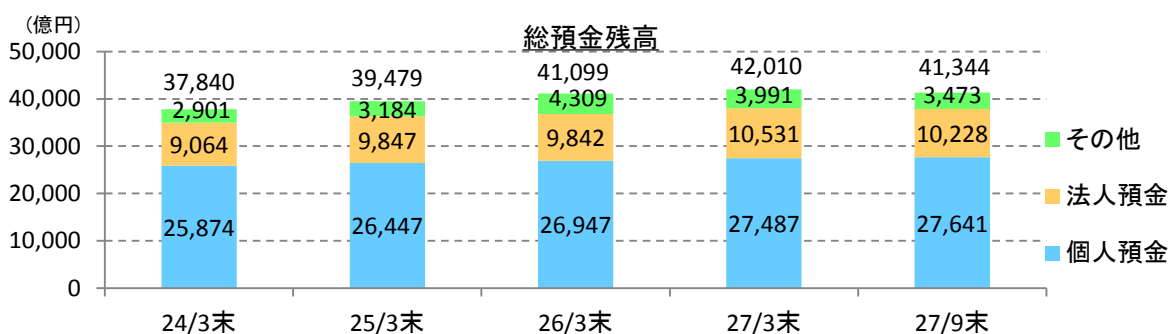


(単位: 億円)

	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
貸出金(末残)	27,548	657	26,890	25,734
法人向	13,438	209	13,229	12,830
個人向	9,656	65	9,590	9,304
公共向	4,453	382	4,070	3,598

□ 総預金残高(単体)

総預金残高は、公共預金の減少等により、27年3月末比666億円減少の4兆1,344億円となりました。



(単位: 億円)

	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
総預金(末残)	41,344	△ 666	42,010	41,099
個人預金	27,641	154	27,487	26,947
法人預金	10,228	△ 302	10,531	9,842
公共預金他	3,473	△ 518	3,991	4,309

※総預金には、譲渡性預金を含んでおります

□ 個人預り資産残高(単体)

個人預り資産残高は、27年3月末比33億円増加の5,075億円となりました。

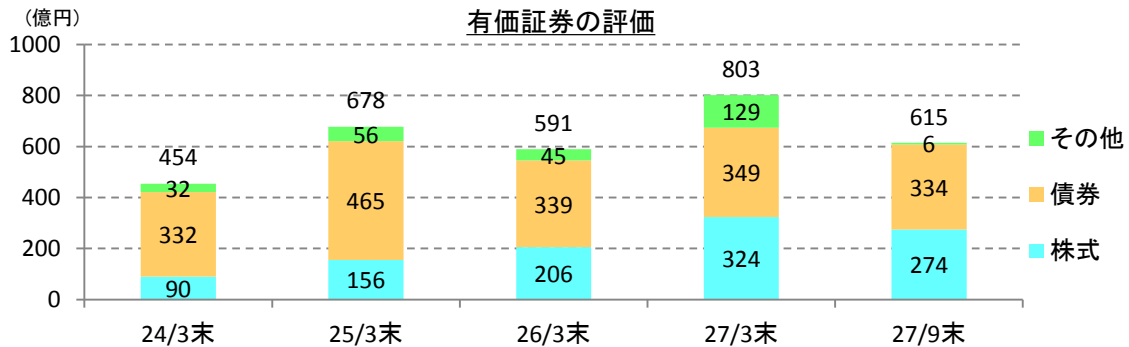
(単位: 億円)

	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
個人預り資産	5,075	33	5,042	4,550
公共債	292	△ 76	369	648
投資信託	998	△ 81	1,080	897
個人年金保険等	3,784	192	3,592	3,004

※個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

□ 有価証券の評価損益(単体)

有価証券の評価損益は、27年3月末比△187億円減少の615億円となりました。

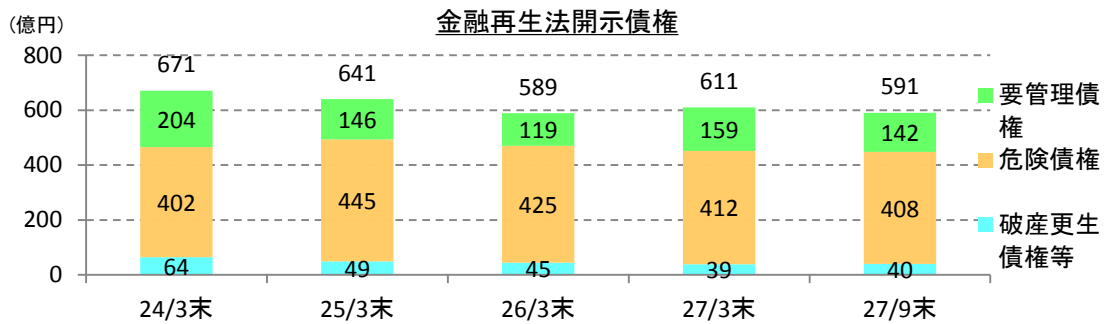


(単位: 億円)

	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
評価損益	615	△ 187	803	591
株式	274	△ 49	324	206
債券	334	△ 14	349	339
その他	6	△ 123	129	45

□ 金融再生法開示債権残高(不良債権残高)(単体)

金融再生法開示債権は、27年3月末比 20億円減少の591億円となりました。



(単位: 億円)

	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
金融再生法開示債権①	591	△ 20	611	589
破産更生債権等	40	1	39	45
危険債権	408	△ 4	412	425
要管理債権	142	△ 17	159	119
総与信②	27,734	661	27,073	25,901
開示債権の総与信に占める割合(①/②)	2.13%	△ 0.13%	2.26%	2.28%

※部分直接償却実施後

□ 自己資本比率(単体)

自己資本比率は、27年3月末比0.14ポイント上昇の12.69%となりました。

(単位: 億円)

速報値	27年9月末	27年3月末比	27年3月末	26年3月末
自己資本比率(①/②)	12.69%	0.14%	12.55%	12.83%
自己資本額①	2,589	67	2,521	2,435
リスク・アセット②	20,391	309	20,081	18,979

Ⅱ 平成27年度中間決算の概況

1. 損益状況

【単体】

（単位：百万円）

	27年中間期		26年中間期
		26年中間期比	
業 務 粗 利 益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	29,025 (27,435)	441 (195)	28,584 (27,240)
国 内 業 務 粗 利 益	25,942	△ 346	26,288
資 金 利 益	21,869	△ 433	22,302
役 務 取 引 等 利 益	3,816	277	3,539
特 定 取 引 利 益	7	△ 11	19
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)	248 (230)	△ 178 (△ 149)	427 (380)
国 際 業 務 粗 利 益	3,083	787	2,295
資 金 利 益	2,280	772	1,508
役 務 取 引 等 利 益	△ 3	△ 3	0
特 定 取 引 利 益	0	△ 0	0
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券損益)	805 (1,358)	19 (394)	786 (963)
経 費 (除く臨時処理分)	19,983	719	19,264
人 件 費	9,555	△ 97	9,653
物 件 費	8,767	197	8,570
税 金	1,660	619	1,040
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,041	△ 278	9,319
(対前年同期増減率)	(△ 3.0%)		(△ 17.4%)
コ ア 業 務 純 益 (注1)	7,451	△ 523	7,975
(対前年同期増減率)	(△ 6.6%)		(△ 12.1%)
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	—	△ 841	841
業 務 純 益	9,041	563	8,477
(対前年同期増減率)	(6.7%)		(△ 28.0%)
うち国債等債券損益(5勘定戻)	1,589	245	1,344
臨 時 損 益	4,791	2,223	2,568
不 良 債 権 処 理 額 ②	119	558	△ 439
貸 出 金 償 却	55	33	22
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	551	△ 551
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	15	15	—
バ ル ク セ ー ル 売 却 損	—	△ 1	1
そ の 他	47	△ 41	88
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	893	893	—
償 却 債 権 取 立 益 ④	52	△ 56	108
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 ⑤	—	△ 36	36
株 式 等 関 係 損 益	3,610	2,294	1,315
株 式 等 売 却 益	4,395	3,058	1,337
株 式 等 売 却 損	785	763	21
株 式 等 償 却	—	—	—
そ の 他 臨 時 損 益	354	△ 313	667
経 常 利 益	13,830	2,787	11,043
特 別 損 益	△ 217	△ 224	6
固 定 資 産 処 分 損 益	23	△ 22	46
固 定 資 産 処 分 益	26	△ 23	49
固 定 資 産 処 分 損	2	△ 1	3
固 定 資 産 減 損 損 失	241	201	39
税 引 前 中 間 純 利 益	13,613	2,562	11,050
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,977	795	3,181
法 人 税 等 調 整 額	419	△ 203	623
中 間 純 利 益	9,215	1,971	7,244
与 信 費 用 (注2)	△ 827	△ 1,084	256

(注1)コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益(5勘定戻)

(注2)与信費用 = 一般貸倒引当金繰入額① + 不良債権処理額② - 貸倒引当金戻入益③ - 償却債権取立益④ - 偶発損失引当金戻入益⑤

【連結】

（単位：百万円）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
連結粗利益	30,641	578	30,063
資金利益	24,145	349	23,795
役務取引等利益	4,015	281	3,734
特定取引利益	7	△ 11	19
その他業務利益	2,473	△ 41	2,514
営業経費	21,378	1,091	20,287
一般貸倒引当金繰入額①	—	△ 817	817
不良債権処理額②	131	402	△ 271
貸出金償却	67	30	37
個別貸倒引当金繰入額	—	399	△ 399
偶発損失引当金繰入額	15	15	—
バルクセール売却損	0	△ 1	1
その他	47	△ 41	88
貸倒引当金戻入益③	854	854	—
償却債権取立益④	52	△ 56	108
偶発損失引当金戻入益⑤	—	△ 36	36
株式等関係損益	3,610	2,294	1,315
その他	768	△ 73	841
経常利益	14,416	2,882	11,533
特別損益	△ 217	△ 325	108
税金等調整前中間純利益	14,198	2,556	11,642
法人税、住民税及び事業税	4,197	791	3,405
法人税等調整額	451	△ 157	609
中間純利益	9,548	1,922	7,626
非支配株主に帰属する中間純利益	△ 6	△ 62	55
親会社株主に帰属する中間純利益	9,555	1,984	7,571

（注）連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用＋金銭の信託運用見合費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）
 ＋（特定取引収益－特定取引費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

与信費用	△ 776	△ 1,176	399
------	-------	---------	-----

与信費用＝一般貸倒引当金繰入額①＋不良債権処理額②－貸倒引当金戻入益③－償却債権取立益④
 －偶発損失引当金戻入益⑤

（参考）

連結業務純益	9,607	638	8,968
--------	-------	-----	-------

（注）連結業務純益＝単体業務純益＋子会社経常利益－内部取引（配当等）

（連結対象会社数）

（単位：社）

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

（単位：百万円）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	9,041	△ 278	9,319
職員一人当たり（千円）	4,041	△ 109	4,151
(2) 業務純益	9,041	563	8,477
職員一人当たり（千円）	4,041	265	3,776

（注）職員数は、期中平均人員（出向者を除く）を使用しております。

3. 利鞘【単体】

（全店分）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.24%	△ 0.04%	1.28%
(イ) 貸出金利回	1.29%	△ 0.09%	1.38%
(ロ) 有価証券利回	1.15%	0.04%	1.11%
(2) 資金調達原価	1.05%	△ 0.02%	1.07%
(イ) 預金等利回	0.04%	0.00%	0.04%
(ロ) 外部負債利回	0.08%	△ 0.05%	0.13%
(3) 総資金利鞘（1）－（2）	0.19%	△ 0.02%	0.21%

（注）外部負債利回は、コールマネー、借入金等の合算利回であります。

（国内部門の利鞘）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
(1) 資金運用利回	1.14%	△ 0.05%	1.19%
(イ) 貸出金利回	1.30%	△ 0.09%	1.39%
(ロ) 有価証券利回	1.04%	0.05%	0.99%
(2) 資金調達原価	1.04%	0.00%	1.04%
(イ) 預金等利回	0.04%	0.00%	0.04%
(ロ) 外部負債利回	0.09%	0.00%	0.09%
(3) 総資金利鞘（1）－（2）	0.10%	△ 0.05%	0.15%

（注）外部負債利回は、コールマネー、借入金等の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益【単体】

（単位：百万円）

	27年度中間期		26年中間期
		26年中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	1,589	245	1,344
売却益	1,943	546	1,397
償還益	—	—	—
売却損	353	300	53
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益（3勘定戻）	3,610	2,294	1,315
売却益	4,395	3,058	1,337
売却損	785	763	21
償却	—	—	—

5. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率規制に関する告示（平成18年金融庁告示第19号）に基づく国内基準により自己資本比率を算出しております。

リスク・アセット中の信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により算出しております。

【単体】

(単位：億円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
① 自己資本比率 ④/⑤	12.69%	0.14%	△ 0.38%	12.55%
② コア資本に係る基礎項目	2,602	67	101	2,534
③ コア資本に係る調整項目	12	0	12	—
④ 自己資本(コア資本) 額 ②-③	2,589	67	88	2,500
⑤ リスク・アセット等	20,391	309	1,258	20,081
⑥ 総所要自己資本額 ⑤×4%	815	12	50	765

【連結】

(単位：億円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
① 自己資本比率 ④/⑤	12.84%	0.16%	△ 0.32%	12.68%
② コア資本に係る基礎項目	2,664	71	103	2,593
③ コア資本に係る調整項目	11	0	4	7
④ 自己資本(コア資本) 額 ②-③	2,653	70	99	2,582
⑤ リスク・アセット等	20,661	308	1,264	20,353
⑥ 総所要自己資本額 ⑤×4%	826	12	50	775

6. ROE【単体】

	27年度中間期		26年度	26年度中間期
	26年度比	26年度中間期比		
業務純益ベース	6.11%	0.17%	5.94%	6.09%
当期（中間）純利益ベース	6.23%	1.95%	4.28%	5.20%

(注) ROE = $\frac{\text{業務純益(中間純利益)} \div \text{中間期中日数} \times \text{年間日数}}{(\text{期首純資産} + \text{中間期末純資産}) \div 2}$

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

部分直接償却実施後

（単位：百万円）

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	469	△ 28	△ 142	498	612
	延滞債権	44,221	△ 51	△ 443	44,273	44,665
	3ヵ月以上延滞債権	182	160	121	22	61
	貸出条件緩和債権	14,040	△ 1,935	△ 844	15,976	14,885
	合計	58,914	△ 1,856	△ 1,308	60,771	60,223

貸出金残高（末残）	2,754,806	65,727	138,977	2,689,079	2,615,828
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.02%	0.00%	△ 0.01%	0.02%	0.02%
	延滞債権	1.61%	△ 0.04%	△ 0.10%	1.65%	1.71%
	3ヵ月以上延滞債権	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%
	貸出条件緩和債権	0.51%	△ 0.08%	△ 0.06%	0.59%	0.57%
	合計	2.14%	△ 0.12%	△ 0.16%	2.26%	2.30%

部分直接償却実施前

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権合計		60,690	△ 2,240	△ 1,878	62,930	62,568

貸出金残高（末残）	2,756,581	65,343	138,408	2,691,238	2,618,173
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

【連結】

部分直接償却実施後

（単位：百万円）

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	508	△ 41	△ 143	550	652
	延滞債権	44,739	△ 61	△ 486	44,800	45,226
	3ヵ月以上延滞債権	182	160	121	22	61
	貸出条件緩和債権	14,040	△ 1,935	△ 844	15,976	14,885
	合計	59,471	△ 1,879	△ 1,353	61,350	60,824

貸出金残高（末残）	2,733,685	64,108	135,769	2,669,577	2,597,916
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

貸出金残高比	破綻先債権	0.02%	0.00%	△ 0.01%	0.02%	0.03%
	延滞債権	1.64%	△ 0.04%	△ 0.10%	1.68%	1.74%
	3ヵ月以上延滞債権	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%
	貸出条件緩和債権	0.51%	△ 0.08%	△ 0.06%	0.60%	0.57%
	合計	2.18%	△ 0.12%	△ 0.17%	2.30%	2.34%

部分直接償却実施前

		27年9月末			27年3月末	26年9月末
			27年3月末比	26年9月末比		
リスク管理債権合計		61,246	△ 2,262	△ 1,922	63,509	63,169

貸出金残高（末残）	2,735,461	63,724	135,199	2,671,736	2,600,261
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
貸倒引当金	18,510	△ 1,118	19,629	19,218
一般貸倒引当金	6,948	△ 1,340	8,289	8,048
個別貸倒引当金	11,561	221	11,340	11,169

【連結】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
貸倒引当金	19,602	△ 1,201	20,804	20,542
一般貸倒引当金	7,283	△ 1,368	8,652	8,456
個別貸倒引当金	12,319	167	12,152	12,085

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
部分直接償却前	33.43%	△ 1.20%	34.62%	34.46%
部分直接償却後	31.42%	△ 0.88%	32.30%	31.91%

【連結】

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
部分直接償却前	34.90%	△ 1.25%	36.16%	36.23%
部分直接償却後	32.96%	△ 0.95%	33.91%	33.77%

4. 金融再生法開示債権

(1) 金融再生法開示債権の残高

【単体】

部分直接償却実施後

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,037	134	162	3,902
危険債権	40,876	△ 412	△ 957	41,289
要管理債権	14,223	△ 1,775	△ 722	15,999
金融再生法開示債権 (A)	59,137	△ 2,053	△ 1,518	61,191
正常債権	2,714,357	68,237	142,985	2,646,119
総与信残高 (B)	2,773,495	66,184	141,467	2,707,311
総与信に占める割合 (A) / (B)	2.13%	△ 0.13%	△ 0.17%	2.26%

部分直接償却実施前

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
金融再生法開示債権 (C)	60,912	△ 2,437	△ 2,087	63,350
総与信残高 (D)	2,775,270	65,800	140,897	2,709,470
総与信に占める割合 (C) / (D)	2.19%	△ 0.15%	△ 0.20%	2.34%

【連結】

部分直接償却実施後

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,654	87	57	4,566
危険債権	41,912	△ 412	△ 1,252	42,324
要管理債権	14,233	△ 1,782	△ 732	16,016
金融再生法開示債権 (A')	60,799	△ 2,107	△ 1,927	62,907
正常債権	2,738,512	67,894	144,036	2,670,618
総与信残高 (B')	2,799,312	65,787	142,109	2,733,525
総与信に占める割合 (A') / (B')	2.17%	△ 0.13%	△ 0.19%	2.30%

部分直接償却実施前

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
金融再生法開示債権 (C')	62,575	△ 2,491	△ 2,496	65,066
総与信残高 (D')	2,801,088	65,403	141,539	2,735,684
総与信に占める割合 (C') / (D')	2.23%	△ 0.15%	△ 0.22%	2.38%

(2) 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
保 全 額 (E)	49,533	△ 1,848	△ 2,065	51,381
貸倒引当金	14,689	△ 374	46	15,063
担保保証等	34,844	△ 1,473	△ 2,111	36,317
保 全 率 (E) / 上記 (A)	83.76%	△ 0.21%	△ 1.31%	83.97%

【連結】

(単位：百万円)

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比		
保 全 額 (E')	50,295	△ 1,902	△ 2,223	52,198
貸倒引当金	15,450	△ 427	△ 111	15,877
担保保証等	34,845	△ 1,474	△ 2,111	36,320
保 全 率 (E') / 上記 (A')	82.72%	△ 0.25%	△ 1.00%	82.98%

（参考）

○自己査定結果について【単体】

（単位：億円）

	27年9月末				27年3月末	26年9月末
	金額	構成比率	27年3月末比	26年9月末比		
総与信残高	27,739	(100.00%)	661	1,411	27,077	26,328
非分類額	26,453	(95.36%)	641	1,341	25,812	25,111
分類額合計	1,286	(4.64%)	20	69	1,265	1,216
II分類	1,242	(4.48%)	16	64	1,225	1,177
III分類	43	(0.16%)	3	4	40	39
IV分類	—	—	—	—	—	—

（注）分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

総与信残高・・・貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返、社債（当行保証付私募債）

非分類・・・II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類・・・回収について通常の場合を超える危険を含むと認められる資産。

III分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

○債務者区分ごとの引当額と引当率【単体】

	27年9月末			27年3月末		
	無担保部分の	構成比率	金額	無担保部分の	構成比率	金額
破綻・実質破綻先	100.00%	15 億円	13 億円	100.00%	13 億円	
破綻懸念先	69.58%	100 億円	99 億円	71.10%	99 億円	
要管理先	19.25%	43 億円	49 億円	20.65%	49 億円	
その他要注意先	1.64%	20 億円	26 億円	2.09%	26 億円	
正常先	0.02%	5 億円	6 億円	0.03%	6 億円	
合計		185 億円	196 億円			

○「償却・引当」について【単体】

貸出金等債権の償却・引当については、上記の「自己査定」の債務者区分・分類結果を踏まえ、以下の基準により行なっております。

正常先債権	過去の一定期間の貸倒実績率に基づき、予想損失率を算出し、正常先債権に予想損失率を乗じて貸倒引当金として計上。
要注意先債権	過去の一定期間の貸倒実績率に基づき、予想損失率を算出し、要注意先債権に予想損失率を乗じて貸倒引当金として計上。
要管理先債権	過去の一定期間の貸倒実績率に基づき、予想損失率を算出し、要管理先債権に原則予想損失率を乗じて貸倒引当金として計上。
破綻懸念先債権	個別債務者毎に、債権額から担保及び保証により回収が見込まれる額を控除し、その残額について今後一定期間における予想損失額を見積もり、予想損失額に相当する額を貸倒引当金として計上。
実質破綻先債権 ・破綻先債権	債権額から担保及び保証による回収が見込まれる額を控除し、その残額について償却を行うか、又は貸倒引当金として計上。

○個別貸倒引当金引当対象の状況【単体】

(単位：百万円)

27年9月期	与信残高 A	担保等保全額 B	回収懸念額 C=A-B	個別貸倒 引当金 D	引当率 D/C	保全率 (B+D)/A
破綻先債権	471	388	82	82	100.00%	100.00%
実質破綻先債権	3,566	2,142	1,424	1,424	100.00%	100.00%
破綻懸念先債権	40,876	26,440	14,436	10,045	69.59%	89.26%
合 計	44,913	28,971	15,942	11,552	72.46%	90.22%

○与信費用

【単体】

(単位：百万円)

	27年度 中間期	27年5月 短信公表値	26年度 中間期	26年度
	① 一般貸倒引当金繰入額	—	△ 400	841
② 不良債権処理額	119	1,000	△ 439	20
③ 貸倒引当金等戻入益	893	—	—	—
④ 償却債権取立益	52	0	108	142
⑤ 偶発損失引当金戻入益	—	0	36	28
与信費用合計 (①+②-③-④-⑤)	△ 827	500	256	932

(注) 不良債権処理額は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入額、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入額、保証協会等負担金の合計額であります。

【連結】

(単位：百万円)

	27年度 中間期	27年5月 短信公表値	26年度 中間期	26年度
	① 一般貸倒引当金繰入額	—	△ 400	817
② 不良債権処理額	131	1,100	△ 271	239
③ 貸倒引当金等戻入益	854	—	—	—
④ 償却債権取立益	52	0	108	143
⑤ 偶発損失引当金戻入益	—	0	36	28
与信費用合計 (①+②-③-④-⑤)	△ 776	600	399	1,078

(注) 不良債権処理額は、貸出金償却、個別貸倒引当金繰入額、バルクセール売却損、偶発損失引当金繰入額、保証協会等負担金の合計額であります。

○自己査定結果と金融再生法開示債権・リスク管理債権【単体】

（単位：億円）

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権 ※償却後・引当後						金融再生法開示債権 対象：自己査定対象債権からオフバランス与信及び未収金を除く				リスク管理債権 対象：貸出金		
区分	与信残高		分類			区分	担保・保証による保全額	引当額	保全率	区分	残高	
	27/3 比	非分類	II分類	III分類	IV分類							
破綻先	4	2	2	—	—	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	40	25	15	100.0%	破綻先債権	4
	△ 0			(0)	(0)						延滞債権	
実質破綻先	35	21	14	—	—	危険債権	408	264	100	89.3%	3ヵ月以上延滞債権	1
	+ 1			(3)	(10)							
破綻懸念先	408	260	104	43		要管理債権	142	58	31	63.3%	合計	589
	△ 4			(100)								
要 注 意 先	225	25	200			正常債権	27,143				総与信に占める金融再生法に基づく不良債権の割合 2.13%	貸出金に占めるリスク管理債権の割合 2.14%
	△ 14											
正常先等 (国、地公体を含む)	25,793	25,793				合計	27,734					
	+ 674											
合計	27,739	26,453	1,242	43	—							
	+ 661			(105)	(10)							

【債務者区分の定義】

破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生している先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実が発生していないが、深刻な経営難の状態にあり再建の見通しが無い状況にあると認められるなど実質的に経営破綻に陥っている先
破綻懸念先	現状、事業継続中であり、経営破綻の状況にはないが、経営難の状態にあり経営改善計画等の進捗状況が芳しくなく、今後、経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる先
要注意先	業況が低調ないし不安定な先又は財務内容に問題がある先
うち要管理先	要注意先の中で、3ヵ月以上延滞している貸出金又は貸出条件緩和債権のある先
正常先	業況が良好であり、かつ、財務内容にも特段の問題がないと認められる先

- (注) 1. 貸出金等与信関連債権：社債（当行保証付私募債）・貸出金・支払承諾見返・オフバランス与信・外為関係与信・貸付有価証券・融資関係仮払金・未収利息・未収金。
2. 自己査定結果（債務者区分別）におけるⅢ・Ⅳ分類の（ ）内は分類額に対する償却・引当額。償却・引当額は非分類に計上。

5. 不良債権関連

(1) 不良債権・問題債権残高について

【単体】

(単位：百万円)

	不良債権・問題債権残高（自己査定）				
	①破綻・実質破綻先	②破綻懸念先	合計 (①+②)	③要注意先	合計 (①+②+③)
26年9月末	3,875	41,834	45,709	145,217	190,927
27年3月末	3,902	41,289	45,192	150,741	195,933
27年9月末	4,037	40,876	44,913	149,684	194,598

(単位：百万円)

	不良債権残高（金融再生法基準）	
	④要管理債権	合計 (①+②+④)
26年9月末	14,946	60,655
27年3月末	15,999	61,191
27年9月末	14,223	59,137

(注) 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権も含む。

不良債権残高（金融再生法基準）の合計額は、要管理債権と危険債権、破産更生債権及びこれに準ずる債権の合計額。

(2) 最終処理と新規発生について【単体】(破綻懸念先以下が対象)

A. 残高の上期比較

(単位：百万円)

	27年3月末 ①	新規増加	オフバランス化	債権区分の移動 ※	27年9月末 ②
破産更生等債権	3,902	311	△ 843	666	4,037
危険債権	41,289	4,163	△ 3,908	△ 666	40,876
合計	45,192	4,474	△ 4,752		44,913

※「債権区分の移動」は、27年3月末から27年9月末の間に、破産更生等債権、危険債権の間で移動があった債権の金額

B. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

	27年度中間期の オフバランス実績	26年度の オフバランス実績
a 清算型処理	—	—
b 再建型処理	—	△ 0
c 債権流動化	△ 655	△ 1,023
d 直接償却	272	637
e その他	△ 4,369	△ 10,593
合計	△ 4,752	△ 10,979

(注) a 清算型処理・・・清算型倒産手続（破産・特別清算）による債権切捨て

b 再建型処理・・・再建型倒産手続（会社更生・民事再生）

c 債権流動化・・・債権売却

d 直接償却・・・債権償却

e その他・・・回収・返済、業況改善による正常債権・要管理債権へのランクアップ等

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,754,806	65,727	138,977	2,689,079	2,615,828
製造業	209,740	△ 335	△ 3,005	210,075	212,746
農業、林業	12,648	247	156	12,400	12,492
漁業	5,245	5	△ 109	5,239	5,355
鉱業、採石業、砂利採取業	1,331	△ 343	△ 216	1,674	1,547
建設業	77,378	△ 2,907	4,394	80,285	72,984
電気・ガス・熱供給・水道業	61,020	1,985	7,814	59,034	53,205
情報通信業	39,284	△ 5,725	2,898	45,009	36,385
運輸業、郵便業	57,207	6,422	12,121	50,784	45,085
卸売業、小売業	320,219	2,819	11,952	317,400	308,266
金融業、保険業	117,383	5,671	4,643	111,712	112,740
不動産業、物品賃貸業	428,972	13,158	34,925	415,813	394,046
各種サービス業	250,123	△ 379	5,235	250,502	244,888
地方公共団体	444,918	38,262	40,663	406,655	404,254
その他	729,333	6,843	17,503	722,490	711,830

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	58,914	△ 1,856	△ 1,308	60,771	60,223
製造業	10,081	△ 681	△ 276	10,762	10,357
農業、林業	226	△ 86	△ 176	312	403
漁業	367	△ 4	△ 77	371	444
鉱業、採石業、砂利採取業	170	△ 40	△ 73	211	243
建設業	5,673	△ 68	△ 88	5,742	5,762
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	327	△ 39	△ 13	366	341
運輸業、郵便業	1,545	△ 502	△ 668	2,047	2,214
卸売業、小売業	9,210	△ 816	△ 435	10,026	9,645
金融業、保険業	3,023	△ 77	△ 247	3,101	3,271
不動産業、物品賃貸業	8,961	64	△ 708	8,896	9,669
各種サービス業	14,561	130	713	14,431	13,847
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,765	264	743	4,501	4,022

(3) 業種別金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	59,137	△ 2,053	△ 1,518	61,191	60,655
製造業	10,081	△ 761	△ 356	10,842	10,437
農業、林業	229	△ 87	△ 178	317	408
漁業	367	△ 4	△ 77	371	444
鉱業、採石業、砂利採取業	170	△ 40	△ 73	211	243
建設業	5,673	△ 68	△ 88	5,742	5,762
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	327	△ 39	△ 13	366	341
運輸業、郵便業	1,545	△ 509	△ 676	2,055	2,222
卸売業、小売業	9,210	△ 816	△ 435	10,026	9,646
金融業、保険業	3,135	△ 97	△ 264	3,232	3,400
不動産業、物品賃貸業	8,972	63	△ 711	8,909	9,684
各種サービス業	14,656	44	616	14,612	14,040
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,766	264	742	4,501	4,023

(4)個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
個人ローン残高	716,910	6,708	17,316	710,202	699,594
うち住宅ローン残高	680,815	5,783	15,814	675,032	665,001
うちその他ローン残高	36,094	925	1,502	35,169	34,592

(5)中小企業等貸出金【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	1,688,490	27,767	67,868	1,660,722	1,620,621
総貸出残高 (B)	2,754,806	65,727	138,977	2,689,079	2,615,828
中小企業等貸出比率 (A)/(B)	61.29%	△ 0.46%	△ 0.66%	61.75%	61.95%

7. 預金、貸出金の残高【単体】

(1)預金残高

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
総預金 (未残)	4,134,400	△ 66,638	103,551	4,201,039	4,030,849
預金 (未残)	3,843,251	△ 31,784	91,541	3,875,035	3,751,709
うち個人預金	2,763,771	15,447	46,028	2,748,324	2,717,743
うち法人預金	868,455	7,944	42,757	860,511	825,698
譲渡性預金 (未残)	291,149	△ 34,854	12,009	326,004	279,140
うち個人預金	410	—	△ 207	410	617
うち法人預金	154,396	△ 38,205	28,953	192,601	125,443
総預金 (平残)	4,189,732	162,494	135,399	4,027,237	4,054,332
預金 (平残)	3,858,991	75,767	54,653	3,783,223	3,804,337
譲渡性預金 (平残)	330,741	86,726	80,746	244,014	249,994

(2)貸出金残高

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
貸出金 (未残)	2,754,806	65,727	138,977	2,689,079	2,615,828
一般向け	2,309,457	27,464	98,333	2,281,993	2,211,123
地公体向け	445,348	38,262	40,643	407,085	404,704
地域向け貸出金（熊本県内）(未残)	2,006,518	48,528	80,806	1,957,989	1,925,712
貸出金 (平残)	2,679,092	80,433	105,478	2,598,658	2,573,613

8. 預り資産残高【単体】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
預り資産残高	523,360	3,690	27,909	519,670	495,451
うち個人	507,583	3,344	27,127	504,238	480,455
公共債	29,229	△ 7,673	△ 18,544	36,902	47,773
投資信託	99,854	△ 8,189	4,324	108,044	95,529
個人年金保険等	378,499	19,207	41,347	359,292	337,152

(注) 個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

IV その他

1. 有価証券の評価損益【単体】

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	27年9月末				27年3月末		
		評価損益			評価損	評価損益		
		27年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	8,946	61	10	80	19	50	74	24
その他有価証券	1,621,326	61,511	△ 18,766	67,677	6,166	80,277	81,293	1,016
株式	60,912	27,472	△ 4,961	28,307	835	32,433	32,579	146
債券	1,167,367	33,399	△ 1,453	33,401	2	34,853	34,954	101
その他	393,046	639	△ 12,351	5,967	5,328	12,990	13,758	768
合計	1,630,272	61,572	△ 18,755	67,758	6,185	80,328	81,368	1,040
株式	60,912	27,472	△ 4,961	28,307	835	32,433	32,579	146
債券	1,176,313	33,461	△ 1,442	33,482	21	34,903	35,029	125
その他	393,046	639	△ 12,351	5,967	5,328	12,990	13,758	768

2. 役職員数及び拠点数【単体】

(1) 役職員数(末残)

(単位：人)

	27年9月末	27年9月末比		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
役員数(含む監査役)	18	4	4	14	14
従業員数(注)	2,293	59	△ 12	2,234	2,305

(注) 従業員数には出向者を含む。

(2) 拠点数

	27年9月末	27年9月末比		27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
国内本支店(注)	122	0	0	122	122
代理店	0	0	0	0	0
海外支店	—	—	—	—	—
海外駐在員事務所	1	0	0	1	1
海外現地法人	—	—	—	—	—

(注) 出張所を含む。

3. 業績予想

(1) 単体

(単位：億円)

	26年度実績	27年度中間期 実績	27年度予想
経常収益	714	411	745
一般貸倒引当金繰入額	10	—	—
不良債権処理額	0	1	2
経常利益	202	138	197
当期（中間）純利益	122	92	130

(単位：億円)

	26年度実績	27年度中間期 実績	27年度予想
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	180	90	148
除く国債等債券損益	168	74	140
業務純益（一般貸倒引当金繰入後）	169	90	148

(2) 連結

(単位：億円)

	26年度実績	27年度中間期 実績	27年度予想
経常収益	869	501	915
一般貸倒引当金繰入額	10	—	—
不良債権処理額	2	1	4
経常利益	215	144	207
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	128	95	135

V 九州フィナンシャルグループ 2行合算
 （肥後銀行と鹿児島銀行の2行単体計数の単純合算）

1. 損益の状況【2行単体単純合算】

（単位：百万円）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
業 務 粗 利 益	56,322	885	55,437
資 金 利 益	47,425	1,149	46,275
役 務 取 引 等 利 益	7,538	217	7,321
特 定 取 引 利 益	7	△ 11	19
そ の 他 業 務 利 益	1,350	△ 469	1,820
（うち国債等債券損益）	（ 1,749）	（ 31）	（ 1,717）
経 費（除く臨時処理分）	37,848	22	37,825
人 件 費	18,210	△ 227	18,438
物 件 費	16,920	△ 488	17,408
税 金	2,716	737	1,979
コ ア 業 務 純 益（注）	16,724	831	15,893
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	562	△ 538	1,100
業 務 純 益	17,911	1,401	16,510
臨 時 損 益	5,204	2,934	2,270
不 良 債 権 処 理 額	1,703	1,239	464
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	893	893	—
株 式 等 関 係 損 益	6,058	4,367	1,691
そ の 他 臨 時 損 益	△ 43	△ 1,086	1,043
経 常 利 益	23,113	4,335	18,777
特 別 損 益	△ 285	△ 188	△ 97
税 引 前 中 間 純 利 益	22,827	4,147	18,680
中 間 純 利 益	15,682	3,317	12,365

（注）コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益（5勘定戻）

2. 有価証券関係損益【2行単体単純合算】

（単位：百万円）

	27年度中間期		26年度中間期
		26年度中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	1,749	31	1,717
売 却 益	2,132	246	1,885
償 還 益	—	—	—
売 却 損	383	215	167
償 還 損	—	—	—
償 却	—	—	—
株式等損益（3勘定戻）	6,058	4,367	1,691
売 却 益	6,864	5,122	1,741
売 却 損	806	755	50
償 却	—	△ 0	0

3. 預金・貸出金の残高【2行単体単純合算】

(1) 預金残高

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
総預金（末残）	7,750,398	△ 5,688	242,285	7,756,087	7,508,113
預金（末残）	7,281,816	△ 40,798	210,610	7,322,615	7,071,206
譲渡性預金（末残）	468,582	35,109	31,675	433,472	436,907
総預金（平残）	7,835,776	279,521	275,079	7,556,255	7,560,697
預金（平残）	7,316,025	204,326	203,782	7,111,698	7,112,243
譲渡性預金（平残）	519,751	75,194	71,296	444,556	448,454

(2) 貸出金残高

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
貸出金（末残）	5,473,415	101,846	330,104	5,371,569	5,143,311
一般向け	4,633,157	67,931	275,556	4,565,226	4,357,601
地公体向け	840,257	33,914	54,547	806,342	785,710
貸出金（平残）	5,367,332	227,619	325,032	5,139,712	5,042,299

4. 預り資産残高【2行単体単純合算】

(単位：百万円)

	27年9月末			27年3月末	26年9月末
		27年3月末比	26年9月末比		
預り資産残高	1,011,454	3,069	26,081	1,008,384	985,373
うち個人	989,215	2,546	26,104	986,668	963,111
公共債	77,248	△ 24,426	△ 53,352	101,675	130,601
投資信託	162,789	△ 10,463	543	173,253	162,245
個人年金保険等	749,177	37,436	78,912	711,740	670,264

5. 有価証券の評価損益【2行単体単純合算】

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	27年9月末				27年3月末		
		評価損益			評価損益	評価益	評価損	
			27年3月末比	評価益				評価損
満期保有目的	8,946	61	10	80	19	50	74	24
その他有価証券	2,782,127	122,624	△ 33,043	130,632	8,008	155,668	156,880	1,212
株式	150,866	70,987	△ 14,740	72,609	1,622	85,727	85,939	212
債券	2,092,137	47,631	△ 1,752	47,639	7	49,383	49,525	141
その他	539,123	4,006	△ 16,550	10,384	6,378	20,556	21,415	858
合 計	2,791,073	122,686	△ 33,032	130,713	8,027	155,718	156,955	1,236

6. 金融再生法開示債権（部分直接償却前）【2行単体単純合算】

（単位：百万円）

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,414	△ 25	△ 1,138	17,440
危険債権	56,567	△ 869	△ 273	57,436
要管理債権	68,232	4,987	9,868	63,244
金融再生法開示債権（A）	142,214	4,092	8,456	138,121
正常債権	5,383,481	96,832	320,447	5,286,648
総与信残高（B）	5,525,695	100,925	328,903	5,424,770
総与信に占める割合（A） / （B）	2.57%	0.03%	0.00%	2.54%

7. 役職員数及び拠点数【2行単体単純合算】

(1) 役職員数（末残）

（単位：人）

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
役員数（含む監査役）	32	△ 2	34	34
従業員数	4,640	112	△ 46	4,686

（注）従業員数には出向者を含む。

(2) 拠点数

	27年9月末		27年3月末	26年9月末
	27年3月末比	26年9月末比		
国内本支店（注）	245	2	243	243
代理店	27	△ 2	29	34
海外駐在員事務所	2	—	2	2

（注）出張所を含む。

8. 連結業績予想（九州フィナンシャルグループ）

（単位：百万円）

	27年度予想
経常収益	125,600
経常利益	25,900
親会社株主に帰属する当期純利益	108,000